

ディケンズと風景

国際言語文化学部 英語英文学科

講師 **木島 菜菜子**

研究種目： 若手研究

研究期間： 2020年度～2023年度

研究分野： 英文学および英語圏文学関連



本研究の目的は、19世紀イギリスを代表する作家チャールズ・ディケンズの作品における風景描写の特徴と役割を明らかにすることである。その独特の観察眼と高度な表現力を同時代から高く評価されてきたディケンズは、作品の中に様々な風景を描きこみ、その小説世界を独特なものにしている。しかしディケンズと風景というテーマは、近年若干の注目を浴びながらも、未だほとんど体系的な研究がなされていない。

本研究は、ディケンズが実際に目にした風景や伝統的な風景の見方、同時代の風景画などから受けた影響を調査し、そうした知識や経験と作品の中に登場する風景との関係を考察し、物語の中で風景描写はどのような役割を担っているかという点を明らかにすることで、ディケンズの作品の解釈に新しい側面を付与することを目的とする。

主な論文

- 1) 論文 Nanako Konoshima. "The Portrait of Dorothea and her Emotional Landscapes: Analysis of Visual Passages in *Middlemarch*." *The George Eliot Review of Japan* 10 (2008): 17-36.
- 2) 論文 Nanako Konoshima. "The Picturesque and Reality in *Pictures from Italy*." *The Dickens Fellowship Japan Branch Bulletin* 33 (2010): 19-37.
- 3) 論文 Nanako Konoshima. "Dickens and Genre Painting: Influence from Ostade and Sir David Wilkie." *Dickens in Japan: Dickens Bicentenary Essays*. Eds. Eiichi Hara, et al. Osaka: Osaka Kyoiku Toshō, 2013. 121-138.
- 4) 論文 Nanako Konoshima. "Storm and Sunset: Turnerian Seascapes in *David Copperfield*" *The Dickensian* No. 502, Vol. 113, Part 2 (2017): 150-59.
- 5) 研究発表 "Distance and Detail in Pip's Marshes – An Analysis of Dickens's Landscape" *The Dickens Society: 24th Annual Symposium*, Salt Lake City, Utah, USA 2019/07/27

京都ノートルダム女子大学
研究・情報推進課

電話：075(706)3789

FAX：075(706)3793

電子メール：kenkyu@ml.notredame.ac.jp



London at Dusk



The Dickens Society: 24th Annual Symposium. "Carceral States" panels